

六甲高山植物園 秋に咲く数少ない高山植物 「ヒダカミセバヤ」が咲き始めました

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:藤原崇起)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:岡本交右)が運営する六甲高山植物園では、秋に咲く数少ない高山植物「ヒダカミセバヤ」が咲き始めました。

暑さが厳しい街中に比べ、ひと足はやく秋が訪れる六甲高山植物園では、近頃の平均気温は22℃前後。園内には、冷たい風が吹き始め、オミナエシやオトコエシ、ワレモコウなど、秋の花々が咲き揃ってきており濃桃色のヒダカミセバヤは、園内を一際色鮮やかに彩り始めています。



◆ヒダカミセバヤ(ペンケイソウ科)

北海道(日高・十勝・釧路)に分布する多年草です。葉は、多肉質で青みがかり、花色は濃桃色でとても華やかな花です。高さは、10～15cm。現在は、絶滅危惧種となっている希少な植物です。「ヒダカ」は地名を表し、「ミセバヤ」とはこの美しい花を見せてあげたい、君に見せばや…の意味で、この花の優美さを讃えたことから付いた名といわれています。

現在、当園に咲く「ヒダカミセバヤ」は咲き始めで、9月中旬ごろより見頃となる見込みです。

◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137

住所:〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】3月21日(土・祝)～11月23日(月・祝) 【休園日】9月3日(木)、10日(木)

【開園時間】10:00～17:00 (16:30受付終了)

【入園料】大人(中学生以上)620円/小人(4歳～小学生)310円